



つがる市

社協だより

令和元年6月

基本理念 住民ひとり一人を大切にされた地域福祉の推進

ボランティア推進校事業



つがる市内の学校をボランティア推進校に指定し、毎年いろいろな事業を行っています。昨年の中学生福祉ふれあい教室では航空自衛隊車力分屯基地に、小学生ふれあい教室では青森県社会福祉協議会と青森県防災教育センターに行き、災害や防災、安心電話について学習してきました。



もくじ

- ★令和元年度予算・事業内容 …… ②～④
- ★平成30年度決算・監査報告 …… ④～⑤
- ★共同募金運動事業報告 …… ⑥
- ★各地区実施事業・報告 (NEWS) …… ⑦～⑫
- ★あつたか愛コーナー (物品寄付) …… ⑬
- ★令和元年度事業計画 …… ⑭～⑮
- ★介護保険サービス …… ⑯
- ★社協からのお知らせ …… ⑰
- ★社協会費・温泉紹介 …… ⑱

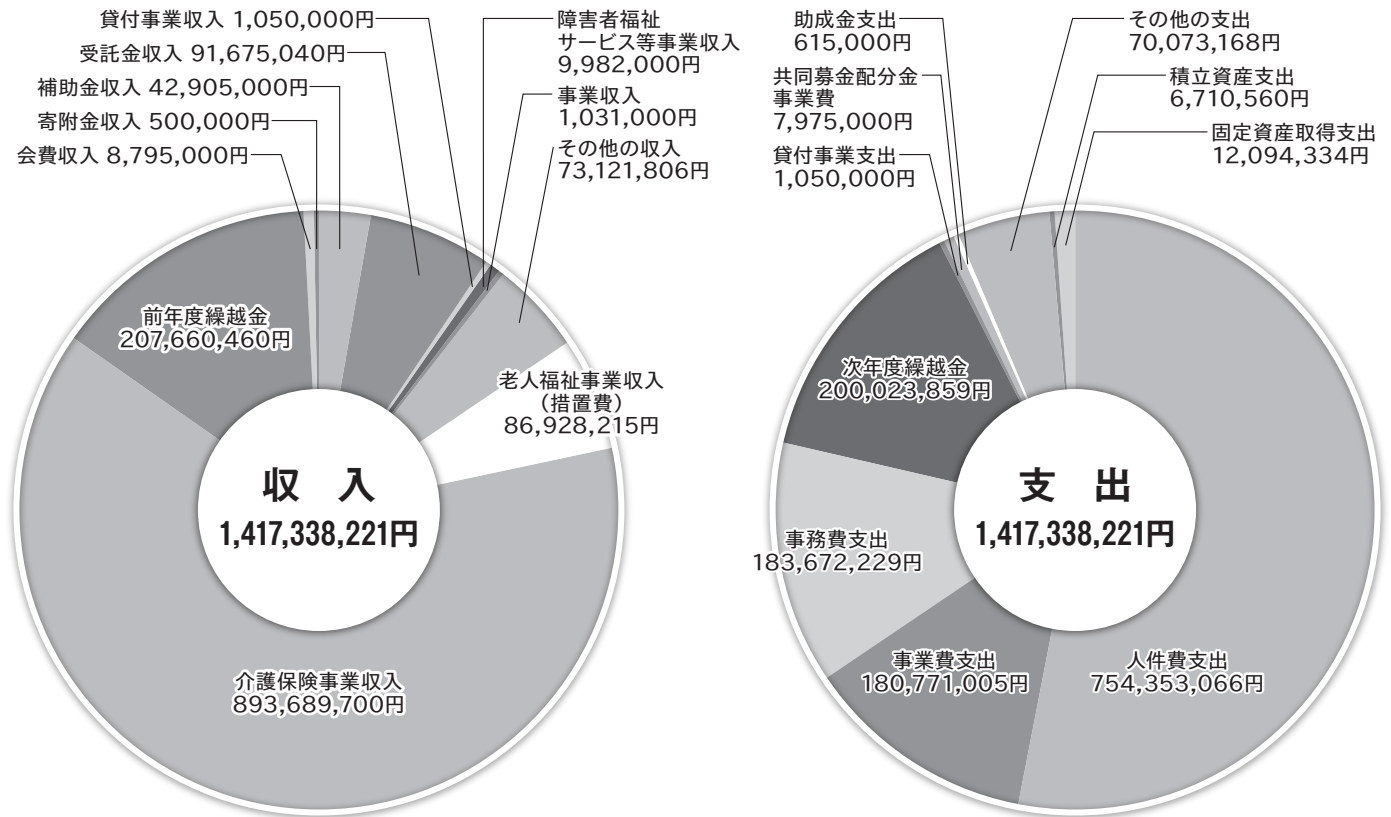


馬市まつりでの集合写真

令和元年度 予算・事業内容

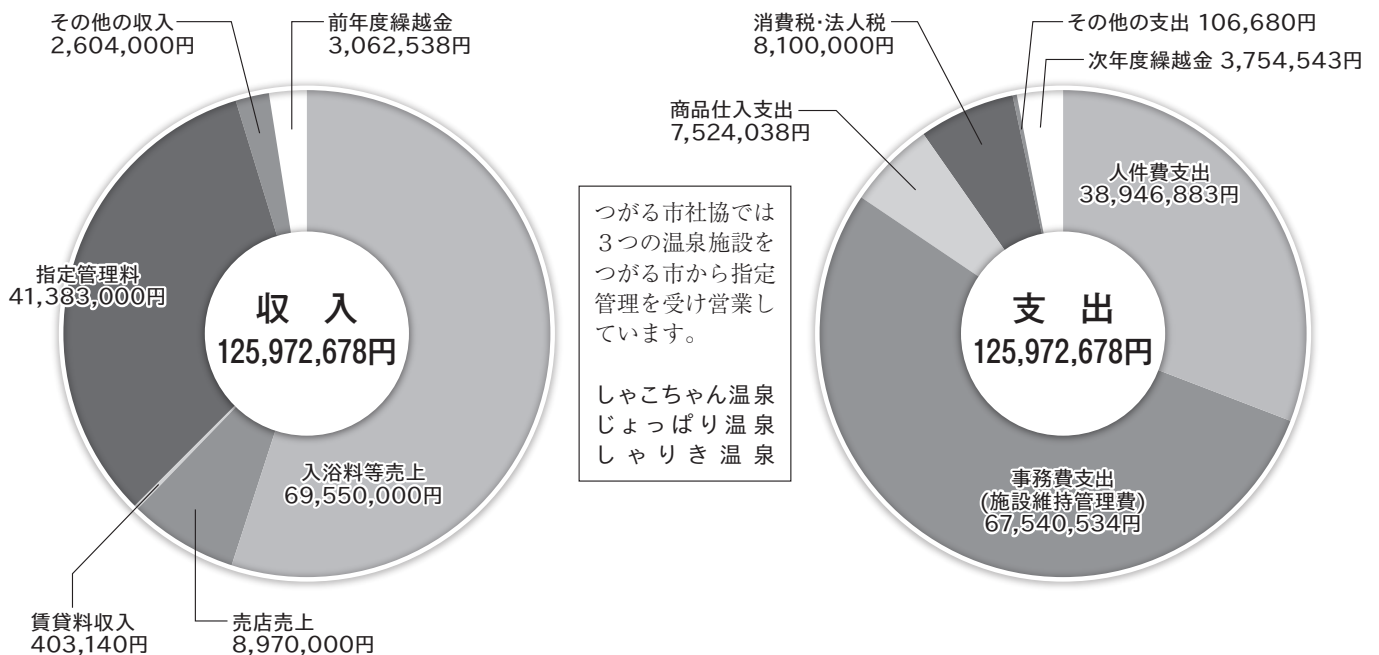
社会福祉事業

(単位：円)



各事業の予算や内容は次ページ以降で説明しています。

収益事業 (温泉運営事業)



社会福祉事業予算説明・事業内容のあらまし

収入の部

- ◆**会費収入** 市民の皆さまからお預かりした1口1,000円の一般会費と、各種団体より1口5,000円の賛助会費を基に、各種事業等へ活用しています。(平成30年度は一般会費8,142世帯、賛助会費は20団体より会費を頂いています。)
- ◆**寄附金収入** 市民や各種団体より頂いた寄附金は各種事業への活用や、介護保険施設に必要な備品等購入に充てています。
- ◆**補助金収入** つがる市より福祉事業を推進するために支援されている補助金です。県社会福祉協議会から福祉に関する事業を実施するための補助金です。赤い羽根共同募金(全地区)と歳末たすけあい募金(木造、森田、柏地区)が県共同募金会より配分されております。
- ◆**受託金収入** つがる市や県社会福祉協議会等から事業の実施について委託を受けているものです。主な事業としまして、
 - ①つがる市からの受託事業
ほのほのコミュニティー21推進事業・福祉安心電話事業・地域包括支援センター事業・生活困窮者自立相談支援事業・生活支援体制整備事業等…
 - ②県社会福祉協議会からの受託事業
日常生活自立支援事業・生活福祉資金貸付事務事業
- ◆**貸付事業収入** つがる市民で一般会員の方を対象とした、たすけあい資金貸付金の償還金です。
- ◆**事業収入** 各種事業実施時に参加者より負担金を頂いているもの。また、介護保険に該当しない利用者にサービスを実施した場合の利用料も含まれています。
- ◆**介護保険事業収入** 介護保険サービスを実施時の利用者からの負担金や国保連からの介護報酬等です。つがる市社協で実施している介護保険サービスを紹介すると、
 - ・訪問介護事業(ホームヘルプサービス)
1ヵ所(対象は全地区)
 - ・訪問入浴事業
1ヵ所(対象は全地区)
 - ・通所介護事業(デイサービス)
6ヵ所(木造①、森田①、稲垣②、車力②)
 - ・居宅介護支援事業(ケアプラン)
4ヵ所(木造、森田、稲垣、車力)
 - ・グループホーム
2ヵ所(稲垣、車力)
 - ・特別養護老人ホーム(短期入所施設含む)
2ヵ所(稲垣、車力)
- ◆**老人福祉事業収入** 養護老人ホームぎんなん荘の経営に伴う、入所者の生活費及び施設維持費等に係る措置費等の収入です。
- ◆**障害者福祉サービス等事業収入** 障害者自立支援サービス(障害者のための介護支援サービス)を実施した場合の利用者からの負担金及び介護報酬です。
- ◆**その他の収入** 雑収入、預金利息、積立金取崩、資金の繰入、職員給食費等があります。
- ◆**前年度繰越金** 平成30年度より繰越す見込みの自主財源です。現金による繰越金と介護保険収入未収金等の繰越見込額が合算額として計上されています。

支出の部

- ◆**人件費支出** つがる市社協の地域福祉事業及び介護保険事業職員の給与等の費用です。
- ◆**事業費支出** 事業費は地域福祉事業及び介護保険事業実施時に利用者へ直接要する費用であり、主なものは、介護用品や食材料の購入、施設の光熱費等となっています。また、事業費には社協で実施している様々な地域福祉事業や委託事業も含まれています。主な事業を説明しますと、
 - ①地域福祉事業及び受託事業
社会福祉大会の開催・ボランティア、リサイクル活動の推進・小中学校福祉体験活動事業の実施・高齢者芸能大会の開催(柏)・シルバーサロン事業の実施(木造、稲垣)・地域福祉活動計画策定事業の実施・各地区での福祉まつりの開催・高齢者疑似体験事業の実施・中高生ワークキャンプ事業の実施・会費増強運動及び地区推進委員会の設置・高齢者を対象とした食事サービスや交流会を実施(木造、車力)・視覚障がいのある方を対象とした声の広報活動事業の実施・知的に障がいがある方を対象としたレクリエーション事業の実施・一人暮らし老人等を対象とした緊急通報システム「福祉安心電話」事業の実施等…
 - ②介護保険事業
収入の部の介護保険をご覧ください。
- ◆**事務費支出** 事務費は地域福祉事業及び介護保険事業の事務運営に係る費用のことであり、主に会議等費用や、事務用品の購入、事務運営時に使用する光熱費、施設の維持管理費などがあります。
- ◆**貸付事業支出** たすけあい資金の貸付見込です。(たすけあい資金の申し込みは各地区の支所で行っており、上限額は10万円までとなっています。)
- ◆**共同募金配分金事業費** 上記の補助金収入内の県共同募金会より配分された事業費は以下の事業に使用し、地域福祉の向上を図っています。
 - ①一般募金配分金(赤い羽根共同募金)
 - ・高齢者を対象とした食事サービスや交流会を実施(全地区)
 - ・シルバーサロン事業の実施(木造)
 - ・障害者団体等へ支援事業の実施(全地区)
 - ・各種ボランティアの推進(全地区)
 - ・母子寡婦福祉会との共同事業の実施(全地区)
 - ・総合相談所の開設(法律、介護、一般相談)
 - ・高齢者レクリエーション、スポーツ等の交流事業の実施(木造、森田、稲垣)
 - ②歳末たすけあい募金
 - ・一人暮らし老人等への見舞金配分(木造、森田、柏)
 - ・福祉施設、団体等への配分
- ◆**助成金支出** つがる市内の小中高校等への福祉活動の推進や向上を目的とした助成を行っています。
- ◆**固定資産取得支出** 10万円を超えるような物品や車輛等を購入するための費用です。
- ◆**積立資産支出** 将来の財源の安定化を図ること、また将来施設等に修繕が必要となった場合において必要な財源をもつための積立金です。
- ◆**その他の支出** 施設入所者からの自己負担を軽減する費用や職員・ボランティア等へ提供する給食材料費の費用、資金の繰出し等です。
- ◆**予備費支出** 予算の範囲を越えるような想定外の支出が緊急的に発生し、補正予算等で対応するいとまが無い場合に使用する費用
- ◆**次年度繰越金** 前ページの予算額で推移することを前提とし、令和2年度へ繰越す事となる、自主財源です。

収益事業(温泉運営事業)の予算説明

収入の部

- ◆入浴料等売上 温泉入浴券販売、マッサージ機やカラオケ使用料等が含まれます。
- ◆売店売上 入浴雑貨品、お菓子、アイスクリーム等の販売売上です。
- ◆賃貸料収入 食堂の賃貸料や業者が設置している自動販売機の設置手数料等です。
- ◆指定管理料 つがる市から施設の維持管理を請負に当たり必要とされる委託料です。
- ◆その他の収入 預金利息、他事業からの一時借入等です。
- ◆前年度繰越金 平成30年度の現金繰越金の見込金額です。

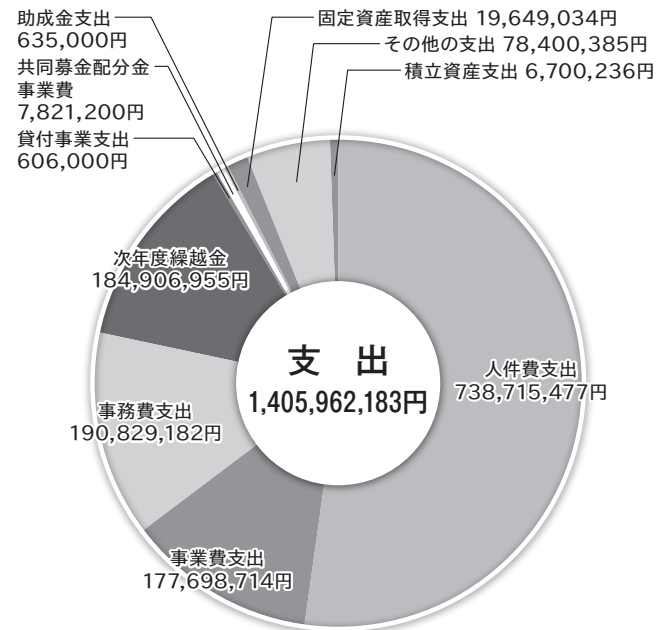
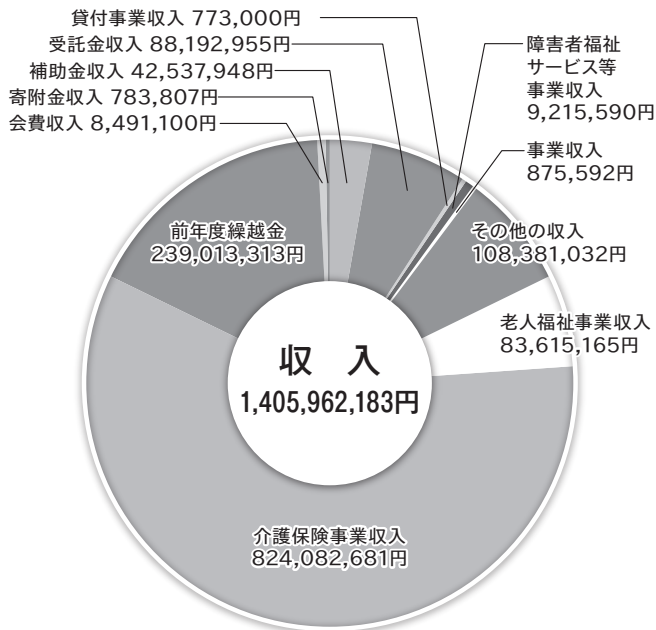
支出の部

- ◆商品仕入支出 売店で販売する品物(入浴用品や菓子類)を業者から仕入れるための費用です。
- ◆人件費支出 温泉に従事している職員の給与等の費用です。当温泉ではフロント業務職員と清掃職員の2つの業種があります。
- ◆事務費支出 温泉の維持に掛かる様々な経費です。(光熱費、消耗品費、ボイラー保守料、機器リース料、館内修理代等です)
- ◆消費税・法人税 入浴料や売店売上等に含まれている消費税の納付と売上利益に応じて納付する法人税を支払う費用です。
- ◆その他の支出 他事業からの一時借入返済等です。
- ◆次年度繰越金 令和元年度の売上利益の見込額です。

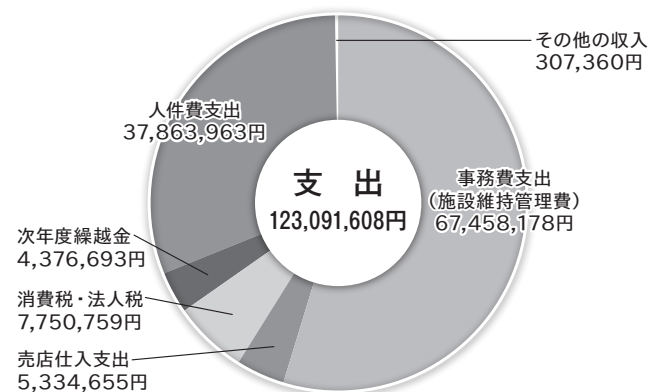
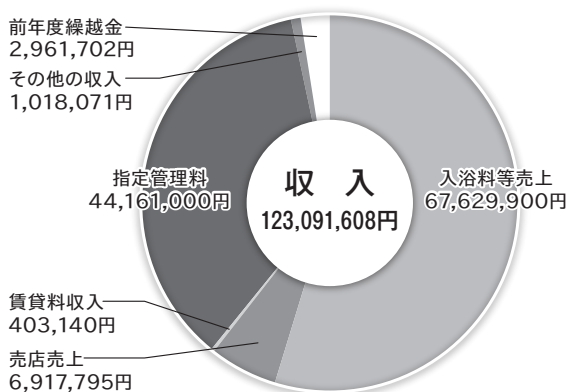
平成30年度 決算報告

社会福祉事業

(単位：円)



収益事業(温泉運営事業)



監 査 報 告 書

令和元年5月24日

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度の理事の職務執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告書等（事業報告及びその付属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその付属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

①事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法令の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

②計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

監査実施日 中間期 平成30年12月10日、11日の2日間
決算期 令和元年5月20日～24日の5日間

つがる市社会福祉協議会 監 事 川崎 司・桜庭 修・成田 悦雄

貸借対照表（法人全体）

平成31年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		純資産・負債の部	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
〔流動資産〕		〔流動負債〕	
現金預金	109,062,040	事業未払金	49,037,150
事業未収金	128,331,935	預り金	7,231,522
商品・製品（棚卸）	332,067	1年以内返済予定リース債務	1,152,144
仮払金	7,770,000	〔固定負債〕	
		リース債務	3,456,432
		退職給付引当金（退職金）	81,726,599
小 計	245,496,042	負債の部合計	142,603,847
〔固定資産〕		基本金	7,000,000
基本財産	26,800,000	経営基金	102,937,310
固定資産	46,347,164	国庫補助金等特別積立金	3,843,314
長期貸付金（たすけあい資金）	8,020,400	〔その他の積立金〕	
退職給付引当資産（退職金）	81,726,599	たすけあい資金積立金	22,072,445
経営基金積立資産	102,937,310	〔次期繰越活動収支差額〕	
長期前払費用	453,910	次期繰越活動収支差額	233,324,509
小 計	266,285,383	純資産の部合計	369,177,578
資産の部合計	511,781,425	負債及び純資産の部合計	511,781,425

※社協だよりに掲載されている、予算及び決算は要約したものであり、原本はつがる市社協本所・支所にて自由に閲覧できます。（つがる市社会福祉協議会のホームページ<http://tsugarushi-shakyo.net/>でも閲覧可能です。）

また、現況報告書、計算書類等に関しては、独立行政法人福祉医療機構のホームページ（WAM NET）の社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム「社会福祉法人の現況報告書等情報検索」をクリックすると、ご覧いただけます。

ご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金

期間 / 10月1日～3月31日

30年度つがる市共同募金総額 **5,556,363円**

(木造 2,037,818円、森田 1,034,772円、柏 1,200,040円、稲垣 600,293円、車力 683,440円)

集められた募金額は一旦、青森県共同募金会に納められます。

翌年度

各市町村社会福祉協議会事業配分・広域配分が決定されます。

令和元年度のつがる市社会福祉協議会事業配分は
3,750,000円です。下記の事業に使われます。

木造地区

- ふれあい昼食会 ●シルバーサロン ●ミニ湯治
- 母子寡婦福祉会共催事業 ●希望の会共催事業
- 総合相談所開設事業 (法律相談)
- つがる市社会福祉大会
- 高齢者スポーツレクリエーション事業
- 広がれ福祉の輪事業

森田地区

- 一人暮らし高齢者ふれあい昼食会 ●ふれあい農園事業
- 身障福祉会共催事業 ●母子寡婦福祉会共催事業
- 森田いきいき長寿芸能祭り (盆踊り)
- 高齢者スポーツ大会事業
- 森田地区夏祭り ●ふれあいコンサート事業
- わら工芸世代間交流事業 ●森田ボランティア事業

柏地区

- 食事サービス ●ふれあい温泉研修
- 身障福祉会共催事業 ●母子寡婦福祉会共催事業
- 心配ごと相談所事業 ●福祉推進活動事業費

稲垣地区

- 食事サービス・身障福祉会共催事業
- 母子寡婦福祉会会員交流事業 ●高齢者スポーツ大会
- 在宅高齢者除排雪事業
- いながき安住の里まつり

車力地区

- 一人暮らし老人昼食会 ●障害児・者研修事業
- 母子寡婦福祉会研修事業 ●除雪ボランティア事業
- 高齢者トランプ ●ドップ引き大会
- 一人暮らし老人昼食会ボランティア打ち合せ会



歳末たすけあい募金

期間 / 12月1日～3月31日

30年度つがる市共同募金総額 **3,914,167円**

(木造 2,490,850円、森田 357,300円、柏 1,066,017円)

年度内に

募金の集められた地区に配分されました。

配分対象 / 一人暮らし高齢者・身体障害児者・寝たきり高齢者・福祉団体等

(木造 2,603,900円、森田 357,300円、柏 1,080,000円)



全地区

木造支所
 〒038-3138
 つがる市木造若緑52
 総務課・地域支援課
 ☎ 0173-42-4886
 FAX 0173-42-4686



つがる市社会福祉大会

つがる市民のみなさんと社会福祉関係者が一堂に会し、連携を深め、福祉の輪がより大きくなる地域福祉活動推進の契機として開催しています。

昨年は「住民ひとり一人を大切にされた地域福祉の推進」をテーマに行われました。車力小学校児童によるラインダンスから始まり、第一部は児童・生徒の「福祉の作文」発表、第2部は福祉功労者への表彰と感謝状を贈呈しました。第3部のチャリティ芸能ショーでは木造中学校福祉委員による手話コーラスなどで大いに賑わいました。



中学生福祉ふれあい教室

航空自衛隊車力分屯基地に行ってきました。自衛隊の仕事について学び、様々な機材を見学・乗車させていただきました。お昼には、自衛隊員の皆様と同じものを食べさせていただき、とても貴重な体験をすることができました。



小学生ふれあい体験教

青森市にある、県民福祉プラザにて福祉安心電話や赤い羽根共同募金について学びました。午後は、青森県防災教育センターで、消火訓練や地震体験・煙体験など、充実した1日となりました。



介護者 リフレッシュの集い

昨年度は『笑いヨガ』を行い、日頃の介護疲れを笑いで吹き飛ばし、温泉につかりゆっくり過ごしていただきました。



中高生等 ワークキャンプ

中高生等を対象に、地域における福祉の仕事やそこで働く人達に触れ、福祉を身近なものに感じてもらうために実施しています。昨年は、障がい者支援施設「内湯療護園」、「第二うちがた」、「菰槌保育園」、「いなほ保育園」、特別養護老人ホームを活動場所とし開催しました。実際に、福祉の現場に触れ、利用者と触れ合うことで、共に生きる大切さを感じることができました。



介護教室

イオンモールつがる柏で「いのちの最期みつめる」と題し、看取りについての講演会を開催しました。たくさんの方に参加していただき、『看取り』『自分らしい最期』について考えるきっかけになったかと思えます。

木造支所

木造支所
 〒038-3138
 つがる市木造若緑52
 ☎ 0173-42-4660
 FAX 0173-42-4686



木造地区秋祭り

木造地区の社協福祉サービス利用者のみなさんとご家族を対象に『サービス利用者感謝デー』として毎年開催しています。昨年は、祭りのオープニングを木造保育所の園児達に踊っていただき、芸能ショーのオープニングでは、社協職員が馬市祭りでも踊ったパブリーダンスを披露し会場を盛り上げていました。



ふれあい昼食交流会

木造地区在住の概ね75才以上の方を対象に、交流を深める事为目的とした昼食会を開催しております。当日は園児達や参加者による出し物やカラオケ等、楽しんでいただける一日となっております。



木造地区の老人クラブ会員を対象に各地区5チームに分かれ、多種多様な競技を行い、熱戦を繰り広げていました。

老人クラブスポーツ大会



木造地区のゲートボールチームと社協職員と交流を図る事を目的に実施しており、ゲートボールの難しさに苦戦しながらも楽しく行っていました。



老人クラブ・社協職員ゲートボール交流大会

木造地区内のシルバーサロン参加者が一堂に会し、参加者同士の交流や協力員さんによる芸能発表など、皆さん楽しんでいました。



シルバーサロン交流会



一人暮らし高齢者
高齢夫婦世帯等
ふれあい昼食会

一人暮らし高齢者・高齢夫婦世帯等を対象に、食事やレクリエーションをとおして、閉じこもりや孤独感の解消を目的に食事会を開催しました。



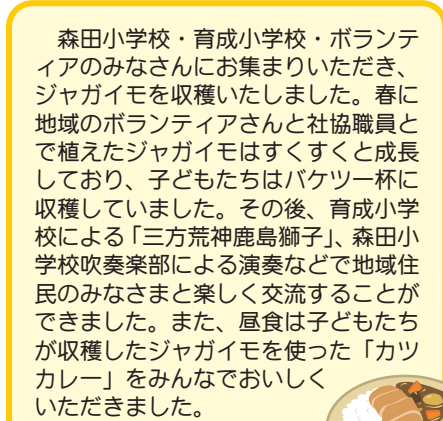
赤い羽根
共同募金運動

赤い羽根共同募金の街頭募金活動を実施しました。当日は雨で悪天候にもかかわらず、善意の募金をいただきました。みなさん、本当にありがとうございました。



わら工芸体験交流会

森田小学校・育成小学校・森田中学校の児童生徒を対象に、わら工芸の講師先生を迎え、昔から伝わる郷土技能・文化を若い人に知ってもらい体験できる交流会を開催しました。



森田小学校・育成小学校・ボランティアのみなさんにお集まりいただき、ジャガイモを収穫いたしました。春に地域のボランティアさんと社協職員とで植えたジャガイモはすくすくと成長しており、子どもたちはバケツ一杯に収穫していました。その後、育成小学校による「三方荒神鹿島獅子」、森田小学校吹奏楽部による演奏などで地域住民のみなさんと楽しく交流することができました。また、昼食は子どもたちが収穫したジャガイモを使った「カツカレー」をみんなでおいしくいただきました。



森田支所

森田支所
〒038-2816
つがる市森田町森田
月見野277-3
☎ 0173-26-3836
FAX 0173-26-3836

福祉サービス利用者のみなさんと地域住民のみなさんに社協を広く知っていただき、また、日頃の感謝を込めて社協祭りを開催しました。オープニングセレモニーを、もりた保育園と森田地区シルバークラブのみなさんに踊っていただき、次にスペシャルゲストとして新日本舞踊つがる美照会のみなさんを迎え、会場のみなさんも大変喜んでいました。また、販売コーナーの、おでん、やきそば、やきとり、豚汁、アイスなんでも美味しかったですよ。

森田地区社協祭り
いきいき長寿祭り



福祉ふれあい
農園収穫交流会



福祉ふれあい
コンサート

福祉サービス利用者のみなさんと地域住民のみなさんを対象に、音楽をとおして世代間の交流を目的に、森田中学校吹奏楽部によるコンサートを開催しました。迫力ある演奏と歌声で会場は盛り上がり、とても素晴らしいコンサートになりました。



高齢者
スポーツ大会

森田地区シルバークラブのみなさんにお集まりいただき、森田地区高齢者スポーツ大会を開催しました。いろいろなレクリエーションや軽スポーツをとおして、元気で活力ある高齢者福祉を目指しています。



森田
インパルス
出動

高齢者夫婦世帯の雪かきボランティアを実施しました。今回は、森田養護学校の中学部生徒さんと、つがる市社協森田支所とのコラボ企画が実現し、「地域のためにできること」をコンセプトに除雪ボランティア隊「森田インパルス」が出動しました。



柏地区 ふれあい昼食会

柏地区在住のひとり暮らし高齢者および高齢者夫婦世帯を対象に、親睦と交流を深めるため昼食会を開催しております。写真は12月のクリスマス会ということでかしわこども園の子供たちがきてくれました。



柏支所

柏支所

〒038-3104

つがる市柏桑野木田
若宮258-1

☎ 0173-25-2468

FAX 0173-25-2469

柏地区高齢者 芸能発表会

柏地区の高齢者が一堂に集い、芸能発表を通じ互いの親睦を深め日々の健康増進と生きがいの高揚を目的に開催いたしました。



柏福祉まつり・桑寿園まつり



子供からお年寄りまでの世代間の交流と、地域住民・ボランティア等が一堂に会するふれあいの場として、社会福祉法人柏友会（桑寿園）と共催で行っております。当日も柏地区の二つのこども園や小学校、中学校の皆さまを始め、多数のアトラクションで大盛り上がりでした。





ふれあい昼食会

稲垣地区の見守りを必要とする訪問対象世帯(ひとり暮らし高齢者等)に呼びかけをして、親睦と交流を深めるため年2回、昼食会を開催しています。

スポーツの秋、準備体操のあと、輪投げ、玉入れ、スカットボールで気持ちの良い汗をかいておりました。



稲垣地区 座談会

地区の集会所等で、地域住民の皆様を対象に座談会を開催しています。今回は、自分の住んでいる所の地図に、ひとり暮らし高齢者世帯、高齢者夫婦世帯、空き家をチェックする「ささえあいマップ作り」をやりました。

マップ作りを通して、あらためて地域のささえあいの大切さを確認しました。

いながき安住の里祭り (稲垣地区福祉まつり)



稲垣地区高齢者 スポーツ大会

稲垣地区老人クラブの親睦と交流を図るために毎年、開催しております。地区の総合優勝をかけ、皆さま、汗を流しながら真剣に競技に挑んでおりました。



地域住民、福祉サービス利用者、ボランティア等の交流の場として、そして地域の皆様の福祉の輪を広げる場として、開催されています。

稲垣小学校のよさこいや、会場は様々な演目、アトラクションで盛り上がりおりました。



シルバー サロン事業

地域の中で気軽に歩いて行ける場所(集会所など)に集まって、サロン活動を行っております。

おしゃべり会、お食事会、ゲーム、カラオケ大会、健康体操、お勉強会など、みんなで企画して様々な内容をやっており、笑いながら楽しくサロン活動をしております。

赤い羽根共同募金 街頭募金活動



「赤い羽根共同募金」の運動の一環として、街頭募金を行っております。

稲垣小学校の児童が、J A つがるにきたつがる支店にて、元気な声で、募金の呼びかけをしました。

皆さまからの心あたたまる善意の募金、どうもありがとうございました。



ボランティア推進校事業



児童・生徒を対象に社会福祉への関心や理解を深めることを目的として行っております。
福祉教育として稲垣小学校4年生が、高齢者疑似体験・車いす体験をしました。

児童・生徒を対象に社会福祉への関心や理解を深めることを目的として行っております。

稲垣支所
〒037-0104
つがる市稲垣町豊川
宮川136-1
☎ 0173-46-3049
FAX 0173-46-3063

高齢者の生きがいと健康づくりを目的に開催している事業(年1回)

高齢者芸能発表会



高齢者スポーツ大会



トランプ大会



ドップ引き大会



車力支所

車力支所

〒038-3303

つがる市車力町花林52

☎ 0173-56-3051

FAX 0173-56-4201



生きがい
健康料理教室



高齢者の食生活改善と自立の助長を目的に開催している事業です。
栄養バランスのとれた料理作りと、食生活改善のポイントについても学びました。



赤い羽根
共同募金
街頭募金

地域福祉活動推進のため、赤い羽根共同募金運動(街頭募金)をJAつがるにしきた富瀧支店前、車力郵便局前、むらおこし拠点館フラット前とホームックニコット車力店前にて実施いたしました。皆様のご協力と温かい善意に感謝いたします。



車力地区では、毎月1回、一人暮らし老人昼食会を開催しております。
しゃりき温泉での入浴、車力地区内のボランティア(6団体)の方々による手作りの美味しい昼食、そして、参加者の唄や踊りで、楽しく賑やかな一日を過ごします。



あったか愛コーナー



心温まる寄付物品・寄付金がありました。本当にありがとうございました。

H30. 4. 1～H31.3. 31 (敬称略、五十音順)

◎寄付物品

名 前	種 類	名 前	種 類	名 前	種 類
イオンモールつがる柏	車 い す	菊 地 正 (木 造)	牛乳パック	須 藤 た ま (木 造)	プルタブ
石 川 ユチエ (木 造)	プルタブ	木 村 あつ子 (木 造)	プルタブ 済 切 手	つがる連合婦人会柏支部	雑 巾
石 田 リ ツ (木 造)	プルタブ	木 村 京 子 (木 造)	アルミ缶	對 馬 愛 子 (木 造)	牛乳パック
石 森 茂 春 (木 造)	アルミ缶	木 村 春 江 (稲 垣)	ごみ入れ	対 馬 照 子 (木 造)	プルタブ
木 村 幸 子 (木 造)	プルタブ	木 村 美代子 (木 造)	プルタブ	對 馬 文 子 (木 造)	プルタブ
出野里婦人会 (木 造)	アルミ缶 表	木 津 タ ミ (木 造)	アルミ缶	豊 田 老 人 ク ラ ブ	アルミ缶
伊 藤 弘 子 (木 造)	プルタブ	木津谷 昭 郎 (稲 垣)	アルミ缶	長 浜 道 子 (鯉ヶ沢)	衣 類
蝦 名 孝 一 (稲 垣)	プルタブ	工 藤 サ 工 (木 造)	アルミ缶	成 田 幸 一 (木 造)	アルミ缶 表
江 良 金 逸 (木 造)	アルミ缶 牛乳パック	工 藤 勇 一 (木 造)	牛乳パック 済 切 手	成 田 登 (柏)	プルタブ
江 良 誠 司 (木 造)	介護用品	倉光表具内装 (木 造)	牛乳パック	奈 良 キヨ工 (森 田)	牛乳パック
小笠原 康 清 (木 造)	アルミ缶	黒 滝 和歌子 (稲 垣)	プルタブ	新 岡 ト ミ (木 造)	牛乳パック プルタブ
小山内 兼 一 (木 造)	アルミ缶	小 島 田鶴子 (稲 垣)	巾 着	野 呂 誠 治 (木 造)	食 器
沖善津おしゃべり会 (稲 垣)	済 切 手	小 関 昭 夫 (稲 垣)	アルミ缶	長谷川 キ グ (木 造)	アルミ缶
奥 谷 知 永 (稲 垣)	カ バ ン	小 関 久 子 (稲 垣)	プルタブ	ポ ー ラ エ ス テ イ ン 青 空 営 業 所	プルタブ
葛 西 酒 店 (木 造)	アルミ缶	小見山 静 子 (稲 垣)	アルミ缶	三 浦 せつ子 (木 造)	プルタブ
今 カツ江 (木 造)	済 切 手	齊 藤 淳 一 (木 造)	アルミ缶	瑞 穂 小 学 校	プルタブ
葛 西 昌 子 (木 造)	プルタブ	佐 藤 春 子 (木 造)	食 器	三 橋 ミドリ (木 造)	プルタブ
亀 海 み 彙 (木 造)	プルタブ	佐々木 秋 男 (木 造)	牛乳パック	盛 春 一 (森 田)	洗剤セット
柏クリーンセンター	車いす1台	柴 谷 志 郎 (柏)	ソ フ ァ	山 口 靖 (木 造)	アルミ缶
柏 小 学 校	プルタブ	渋 谷 正 勝 (木 造)	プルタブ 衣 類	山 口 洋 子 (稲 垣)	済 切 手
片 山 勝 明 (木 造)	済 切 手	松 緑 神 道 大 和 山 田 屋 敷 支 部	プルタブ	山 谷 みさ子 (木 造)	アルミ缶
片 山 唯 一 (木 造)	アルミ缶	昭 和 住 設	プルタブ	吉 井 絹 子 (車 力)	プルタブ
加 藤 正 彦 (稲 垣)	アルミ缶	杉 森 鉄 太 郎 (木 造)	牛乳パック	吉 見 婦 人 会	アルミ缶

◎寄付金

寄 付 者 名	金 額	寄 付 者 名	金 額	寄 付 者 名	金 額
葛西石油店 (森 田)	50,000円	つがる市建築組合	5,000円	松 緑 神 道 大 和 山 菰 槌 支 部 婦 人 会	10,000円
お の き か く	15,000円	サンボランティア 齊 藤 商店 (稲 垣)	1,007円	車 力 歌 謡 ク ラ ブ 楽 歌 声 の 会	20,000円
蝦 名 俊 一 (車 力)	50,000円	工 藤 秀 美 (車 力)	20,000円	櫻 庭 恵 美 子 (木 造)	100,000円
松緑神道大和山木造教区	100,000円	津 軽 ま ほ ろ ば 会	100,000円	木 造 中 学 校 福 祉 委 員 会	33,870円
神 成 忠 美 (木 造)	50,000円	里山ボランティアグループ	3,000円	工 藤 又 道 (車 力)	30,000円
匿 名 (森 田)	5,000円	孝 道 山 青 森 別 院	10,000円	つ が る 市 商 工 会	54,643円

令和元年度事業計画

基本理念「住民ひとり一人を大切にした地域福祉の推進」

人口減少に伴う少子高齢化の進行、2025年問題、社会的孤立や生活困窮等の問題、虐待や権利侵害の問題等、地域における福祉や生活に関わる課題が多様化・複雑化し、既存のサービスだけでは対応が難しい状況にあり、その課題解決に向けた取り組みが急務となっている。

このような中、国では、「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現に向け、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、地域力の強化、地域住民の福祉活動への参加促進、包括的な支援体制づくりなどを進めている。

本会でも、「第2期地域福祉活動計画」の中間年となる本年度、多様化・複雑化する地域住民の福祉課題・生活課題へ対応するため、地区社会福祉協議会と連携して地域住民やボランティア、自治会、民生委員・児童委員、福祉推進委員等による福祉ネットワークを一層強固なものとし、個人の権利が守られ、誰もが安心して暮らせる地域づくり、つがる市地域包括ケアシステムの推進等、住民ひとり一人の課題を早期に発見し、対応・解決できる事業展開を目指す。

また、提供するサービスの質の向上のため、職員の積極的な研修参加を奨励し、更に、ICT化（情報通信技術）を更に進め、職員の業務効率化（事務作業やストレスの軽減）を図り、職員の働き方改革の推進やワークライフバランスにも配慮し、働きがいのある職場環境を進めていく。加えて、青森県介護サービス事業所認証制度取得に向けた取り組みも継続していくと同時に、「社会福祉協議会強化発展計画」と連動しながら、組織や事業所体制等を精査し、将来を見据えた地域福祉事業や介護保険・障害者総合支援事業等の効率的な事業経営を図る。

基本方針 (骨子)

□主な事業

地域福祉活動計画の推進

基本理念の実現に向けて策定された計画をもとにつがる市並びにつがる市民と共に地域福祉活動の推進を図ります。

地区社会福祉協議会活動の推進

社会福祉事業をより円滑にかつ地域に密着した福祉活動を推進する。

- ・地域の福祉課題の発見
- ・福祉課題に対応した活動の計画と推進
- ・地域住民の福祉意識の啓発、福祉向上

ボランティア推進校事業

児童・生徒を対象に、地域でのふれあいや体験活動を通して、社会福祉への関心を高め、地域社会への啓発を図ります。

- ・つがる市内の小中高校、養護学校を推進校に指定
- ・指定校の活動支援、関係機関との連携

ボランティアの育成と活動促

誰もがいつでもどこでもボランティア活動ができるようサポートします。

- ・ボランティア活動の啓発、養成、相談、研修
- ・ボランティア保険の加入
- ・除雪ボランティアの育成・支援

各種相談事業

みなさんの悩みをお聞きし、問題解決のお力添えをする各種相談事業を実施しています。

相談は無料です。

- ・心配ごと相談所の開設
- ・関係機関との連携「総合なんでも相談」
- ・総合相談所事業（法律相談）

ほのぼのコミュニティ21推進事業

地域住民が主体となり、互いに見守り支えあう体制を整備し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるような地域福祉社会に取り組んでいます。

- ・見守りネットワーク連絡会運営事業
- ・ほのぼの交流協力員事業
(小地域ネットワーク事業)
- ・子どもほのぼの交流事業



広報啓発活動

- ・広報紙「つがる市社協だより」の発行
- ・広報つがるへ「社協からのお知らせ」の掲載
- ・つがる市社会福祉大会、福祉座談会等の開催

共同募金の協力

皆様の善意で寄せられた募金は、地域のさまざまな福祉事業に活用されます。

- ・赤い羽根募金への協力
- ・歳末たすけあい募金への協力
- ・共同募金配分事業



日常生活自立支援事業

高齢者や障がいなどにより、自分一人で意思決定し、実行に移すことがむずかしい状況にある方を対象に、福祉サービスの利用手続き等のお手伝いをし、地域で安心して暮らせるよう生活を支援します。

- ・福祉サービス利用援助
- ・書類等預かりサービス
- ・日常的金銭管理サービス

※相談窓口 地域支援課 TEL42-4660

貸付金事業

低所得世帯等に経済的自立と生活意欲向上を図ります。

- 生活福祉資金貸付事業（県社協より受託）
- たすけあい資金貸付事業（本会独自事業）

- ◇木造支所 Tel42-4660
- ◇森田支所 Tel26-3836
- ◇柏支所 Tel25-2468
- ◇稲垣支所 Tel46-3049
- ◇車力支所 Tel56-3051



高齢者対策事業

ミニ湯治、スポーツ大会、芸能大会など、高齢者の生きがいと健康づくりの事業を行っています。

福祉団体との連携強化・事務局の運営

- つがる市老人クラブ連合会事務局
- 地区老人クラブ事務局
- つがる市身体障害者福祉連合会事務局
- 地区身体障害者福祉会事務局
- 県身障連成年部会つがる西北支部事務局
- つがる市母子寡婦福祉連合会事務局
- 地区母子寡婦福祉会事務局
- つがる市あすなる会事務局
- つがる市ボランティア連絡協議会事務局

当事者団体との連携・事務局の運営

- 希望の会（精神障がい児者）事務局
- 車力在宅介護者家族の会事務局
- 安住の里家族会事務局
- ゆうあいの里利用者家族の会事務局

福祉安心電話サービス事業

一人暮らしの高齢者や高齢者世帯等の電話に緊急通報装置を接続し、緊急事態の際の通報連絡と相談に対応します。

- 利用者への支援（安否確認・相談等）
- 協力員との連携
- 関係機関との連絡調整

除雪・災害支援事業

関係機関等と連絡を図りながら一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯等に対して支援します。



知的障がい児者レクリエーション事業

障がい児者を対象に、その家族と地域住民とのふれあいを通して、障がい児者福祉の向上と地域福祉の充実を図る。

権利擁護の推進

- 虐待疑義ケースへの支援、対応
- 成年後見制度の普及、啓発
- 法人後見受任へ向けた体制整備の検討

住民参加型地域福祉事業の推進

一人暮らしの高齢者や障がいのある方たちが、住み慣れた地域で安心して暮せるような福祉事業に取り組んでいます。

- 食事サービス、シルバーサロン、友愛訪問事業
- 生活支援、集いの場、移動サービス等の検討

各種講座・教室・体験活動

- 小中学生福祉体験活動、中高校生等ワークキャンプ
- 介護者の集い（介護技術普及事業）の開催
- 福祉啓発事業の企画実施

リサイクル運動の推進

- 資源ごみの回収
- リサイクルバザーの開催

※回収は、各支所で行っております。



つがる市生活相談支援センターの運営

生活に困窮している人が自立した生活を送るために、各種相談に応じ、担当者が寄り添いながら問題解決へ向けて支援していきます。

相談窓口 Tel42-5678（専用）

介護予防・地域支え合い事業

在宅の高齢者のみなさんの健康や自立を促し、安心して暮せるよう支援します。

- 外出支援サービス事業
- 配食サービス事業
- 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業
- 家族介護支援事業等

在宅介護支援センターの受託運営

介護・福祉サービスについての相談、利用・申請等の代行、介護機器の展示・紹介を行います。

- 木造在宅介護支援センター（Tel42-6420）
- 森田在宅介護支援センター（Tel49-7005）
- 稲垣在宅介護支援センター（Tel46-2902）
- 車力在宅介護支援センター（Tel56-3000）

地域包括支援センターの受託運営

高齢者の皆さんの生活を支援するための相談窓口です。

- 一人暮らし、高齢者世帯の相談
- 高齢者の権利を守る相談
- サービス利用に関する相談など Tel69-7117

養護老人ホームぎんなん荘の運営

65歳以上の方で身体上、または環境上の理由により自宅での生活が困難な方が入所できる施設です。

養護老人ホームぎんなん荘 Tel42-3080

各種福祉施設等の管理運営

- 老人福祉センター等の福祉施設の管理運営
- 温泉施設の管理運営

つがる市社会福祉協議会の介護保険サービス

ご家族の介護や自立のためのお手伝いをします。

- 「どうしたらヘルパーさん、来てくれるのかな？」
 「隣のおばちゃんみたいに、デイサービスに行きたいな」
 「福祉の品を買いたいけど・・・」
 「手すりを付けてもらいたいけど・・・」
 「介護の方法を知りたい」



まずは、つがる市社会福祉協議会のケアプランセンターにお電話ください。

介護保険(介護予防)、福祉サービスについて、利用してみたい! 聞いてみたい! と思ったら、お近くのケアプランセンターへまずはお気軽にご相談ください。電話でのご相談は、24時間体制で受付しております。個人の秘密は厳守しますので、ご安心下さい。

- ケアプランセンターきづくり (Tel42-4620)
- ケアプランセンターもりた (Tel49-7005)
- ケアプランセンターいながき (Tel46-2902)
- ケアプランセンターしゃりき (Tel56-3000)

介護保険サービスの種類

■訪問介護 (ホームヘルプサービス)



ホームヘルパーがご自宅に訪問し、ご家族の介護や自立のためのお手伝いをします。

- ホームヘルプしゃきよう (Tel42-4066)
- ・サテライトわかな (Tel26-3836)
- ・サテライトいなほ (Tel46-3049)
- ・サテライトはなばやし (Tel56-3051)

■訪問入浴介護 (訪問入浴サービス)



訪問による入浴介護を提供し、ご自宅で安心して入浴ができます。

- 訪問入浴しゃきよう (Tel42-4066)

■グループホーム (認知症対応型共同生活介護)



認知症のお年寄りの方が安心して共同生活を送ることができます。

- グループホーム安住の里 (Tel46-3100)
- グループホームゆうあいの里 (Tel69-5100)

■通所介護 (デイサービス)

朝、ご自宅までお迎えに行き、健康チェック、一般入浴及び特殊入浴、昼食、機能訓練、レクリエーション等を行い、楽しい一日を過ごし、ご自宅までお送りします。

なお、ゆうあいの里は、認知症の高齢者を対象にした事業所です。



- デイサービスセンターかっこうの館 (Tel42-4660)
- デイサービスセンターあーすとぴあ (Tel49-7037)
- デイサービスセンターふれあいの家 (Tel46-2906)
- デイサービスセンターいながき (Tel46-2305)
- デイサービスセンターしゃりき (Tel56-3051)
- デイサービスセンターゆうあいの里 (Tel69-5100)

■特別養護老人ホーム・ショートステイ

入所者の方に対して、入浴、排泄、食事などの日常生活のお世話と、機能訓練、健康管理及び療養上のお世話を行う施設です。

寝たきりの方でも安心して生活ができます。

また、介護している方が病気や介護疲れ、旅行、冠婚葬祭等の事情でお年寄りの方を介護できない時に、一時的にお預かりしてお世話するのがショートステイです。



- 特別養護老人ホーム安住の里 (Tel46-3100)
- 特別養護老人ホームゆうあいの里 (Tel69-5100)



社協からのお知らせ

悩みごと心配ごと…解決のお手伝いをいたします

生活一般相

日常生活の中での心配ごと、その他悩みごとなどの相談を各支所にて応じています。

◆日 時：月～金曜日（午前9時から午後5時まで）

◆場 所：各支所または電話でもOKです。

法律相談	7月10日（水）	財産、相続、借地、金銭、離婚等の相談に弁護士が対応します。
	8月14日（水）	◆時 間：午後1時から4時まで
	9月11日（水）	◆場 所：つがる市社会福祉協議会本所 相談室
	10月 9日（水）	◆料 金：無 料
	11月13日（水）	・相談は予約が必要です。
	12月11日（水）	・日程が変更になる場合がございますので、本会へお問い合わせください。（TEL0173-42-4660）
	1月 8日（水）	・予約状況によっては翌月になる場合があります。
	2月12日（水）	※秘密は厳守しますのでお気軽にご相談ください。
	3月11日（水）	

つがる市生活相談支援センター

- ・生活に困っているけど、どこに相談したらいいの・・・
- ・なかなか仕事がみつからない・・・
- ・障がいや病気があって不安があるけど、働きたい・・・
- ・仕事を辞めて家賃が払えない、住む家がない・・・



■相談は無料で、秘密は厳守です■

生活やお仕事などで、悩んでいることはありませんか？

つがる市生活相談支援センターでは、つがる市から事業の委託を受け、地域みなさんが抱えている生活問題等を解決できるように支援していきます。生活の不安や悩みごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

【対象となる方】

生活保護を受けている方以外で、生活に困っていて、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれがある方です。

■自立相談支援事業

個々の状態にあった支援計画を作成し、必要なサービスの提供につなげます。また、関係機関への同行訪問や就労支援を行います。

■住居確保給付金

離職等により経済的に苦しく、住居を失った方や失うおそれがある方に対して、期限付きで家賃相当額を支給する制度です。
※但し、条件があります。

★専門のスタッフ（相談支援員、就労支援員）が対応します

【お問い合わせ先】 つがる市生活相談支援センター（つがる市社会福祉協議会内）

電話 **0173-42-5678（直通）** FAX 0173-42-4686

開設日：月～金（祝日を除く）8:30～17:00



社協会費(全戸加入運動)にご協力をお願いします。

社会福祉協議会では、今年度も住民の皆様の温かいご協力のもとに、誰もが安心して暮せる『市民と共に歩む福祉のまちづくり』を目指し各種地域福祉事業・活動を推進しております。

本会が委嘱している各地区の「福祉推進委員」及び関係者が訪問した際には、ご賛同・ご加入のうえ、お力添え下さいますようお願い申し上げます。

平成30年度 会費総額 8,491,100円
ご協力ありがとうございました

- 一般会費総額 8,136,100円
- 役員会費総額 195,000円
- 賛助会費総額 160,000円

※地区により訪問する期間が違いますので、ご了承ください。

★会費 1世帯 1,000円

★賛助会費 1口 5,000円～

- 会員制度は強制ではありませんが、加入することで小地域福祉活動やさまざまな活動を支援しています。



しゃこちゃん温泉・じよっぱり温泉・しゃりき温泉



しゃこちゃん温泉 (☎42-1277)



じよっぱり温泉 (☎25-2390)



しゃりき温泉 (☎56-4126)

入浴料金	区分	金額	回数券あり (10回券分の料金で13枚数)
	大人(12才以上)	320円	
	子供(6才~12才未満)	150円	
	幼児(6才未満)	60円	

